

歩測でいろんな距離を測ってみよう

①歩測とは？

- 自分の歩幅を物差しとして距離を測量する。
- 巻尺などのものさしを持ち歩く必要がなく、しかも巻尺よりも長い距離を測量可能。
- 伊能忠敬も地図作りで使用していた。



伝青木勝次郎画
(伊能忠敬記念館蔵)

②自分の歩幅を知ろう

- 一定の歩幅で10 mの距離を往復で歩き、1歩あたりの平均の歩幅を計算する。
- 行きが14歩、帰りが15歩なら、平均14.5歩。
 $1\text{歩あたり } 10 \div 14.5 \approx 0.69\text{ m}$ 。



10 m

③歩測でいろんな距離を測ってみよう

- たとえば…
 - この部屋の縦横の長さは？
 - この部屋から別の部屋までの道のりは？
 - この建物の出口から富山大学の正門までの道のりは？
- 歩幅0.69 mで150歩なら、 $0.69 \times 150 \approx 104\text{ m}$ 。

④考えてみよう

- 歩測でできるだけ正確に距離を測量するにはどうしたらいいだろうか？
- 歩測で地図を作るにはほかに何が必要だろうか？

